

第 2 期

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 3 1 日

MGC トレーディング株式会社

## 貸借対照表

令和2年 3月31日 現在

MGCトレーディング株式会社

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	<b>2,768,944</b>	I 流動負債	<b>3,533,290,000</b>
現金及び預金	2,768,944	未払消費税等	290,000
II 固定資産	<b>3,893,959,856</b>	短期借入金	3,533,000,000
(投資その他の資産)	<b>3,893,959,856</b>	負債の部合計	<b>3,533,290,000</b>
敷金	251,367,863	純 資 産 の 部	
投資有価証券	3,642,591,993	I 株主資本	<b>363,438,800</b>
		資本金	100,000,000
		資本剰余金	<b>304,795,193</b>
		資本準備金	304,795,193
		利益剰余金	<b>△41,356,393</b>
		その他利益剰余金	<b>△41,356,393</b>
		繰越利益剰余金	△41,356,393
		純資産の部合計	<b>363,438,800</b>
資産の部合計	<b>3,896,728,800</b>	負債及び純資産合計	<b>3,896,728,800</b>

当期純損失 29,316,831

## 個別注記表

自平成31年4月1日 至令和2年3月31日

- 1 この計算書類は「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。
- 2 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 資産の評価基準及び評価方法
    - ① 有価証券の評価基準及び評価方法  
法人税法の規定により、売買目的有価証券については、期末決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっています。  
その他の有価証券については移動平均法による原価法によっています。
    - ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
該当資産はありません。
  - (2) 固定資産の減価償却の方法
    - ① 有形固定資産  
該当資産はありません。
    - ② 無形固定資産  
定額法によっています。
  - (3) 引当金の計上基準  
引当金の計上はありません。
  - (4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項
    - ① 消費税等の会計処理  
税抜経理方式によっています。
    - ② リース取引の処理方法  
リース取引はありません。
- 3 会計方針の変更  
無
- 4 株主資本等変動計算書に関する注記
  - (1) 当事業年度の末日における発行済株式の数  
普通株式 2000株
  - (2) 当事業年度末日における自己株式の数  
普通株式 0株
  - (3) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項  
無配のため該当事項ありません。

以上